

南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

令和元年11月12日
東久留米市立南中学校
校長 小川 高弘

「東京都児童・生徒体力・運動能力調査」より

校長 小川 高弘

9月20日から11月2日まで、ラグビー・ワールドカップが日本全国12会場で行われました。日本代表が初の決勝トーナメントに進出し、日本が敗れた南アフリカの優勝で幕を閉じましたが、終わってしばらくしてもこの熱気は続いているようです。先日発表された、今年話題になった言葉を選ぶ「新語・流行語大賞」の候補にもラグビー関連の言葉がありましたが、その中に「にわかファン」がありました。まさしく、私は「にわかファン」でした。日本戦はもちろん、その他の試合もテレビの前で一人、興奮して見ていました。今にして思えば、スタジアムで観戦すればよかったと後悔もあります。わからなかったルールもなんとなくわかるようになった人が多いと聞きました。

試合を見ていて一番の驚きは、ラグビー選手の体のぶつかり合いです。テレビからも聞こえる衝突音。あれほどの衝撃でぶつかってもすぐに起き上がり、またボールを追いかけていく、その姿に感動しました。あの身体は一朝一夕にはできないものです。ボールに触るだけが練習ではなく、日々の地道な練習があの身体を作り上げたのです。



最近、子供の体格は大きくなっているにもかかわらず、体力が落ちているとよく言われます。塾や習い事による多忙さ、自由に遊ぶ場所がない環境、家の中で一人でも過ごすことができるゲーム機器など、体力低下の原因は数多く挙げられます。東京都では、児童・生徒の体力が低下していることを鑑み、児童・生徒の体力・運動能力の実態を把握・分析し、学校における児童・生徒の体力・運動能力等の向上に関する継続的な取組を確立することを目的として、「体力・運動能力調査」を実施しています。次ページ以降では、南中の男子・女子と東京都との平均値を比較しています。男女ともに体格は東京都平均とほぼ同じです。多くの種目で東京都を上回っていますが、男子は「反復横跳び」「持久走」「50m走」、女子は「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「持久走」などに課題が見られました。一方では、昨年の1年生男女ともに課題が見られた「ハンドボール投げ」は2年生になり改善されました。

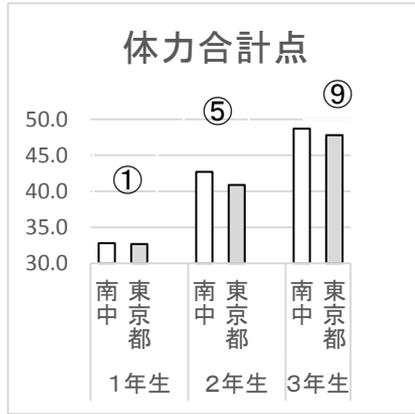
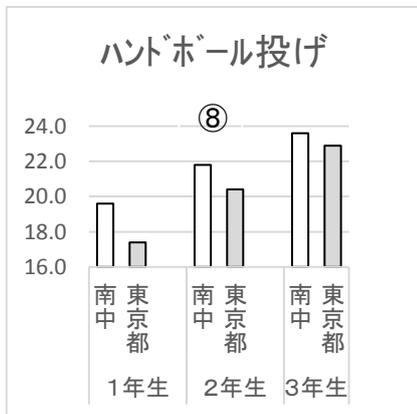
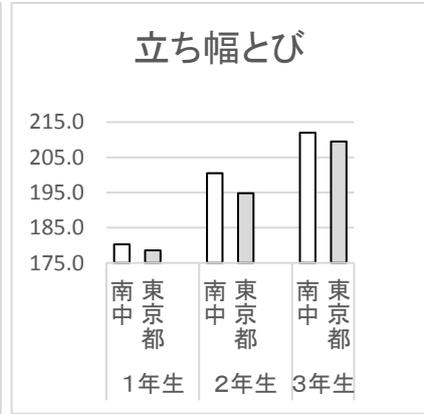
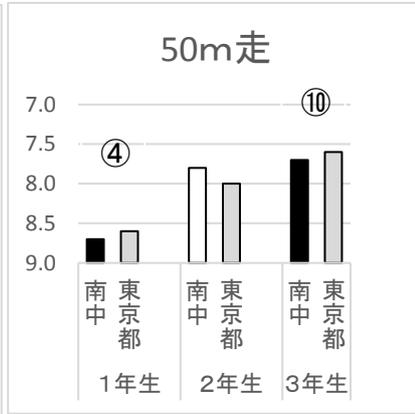
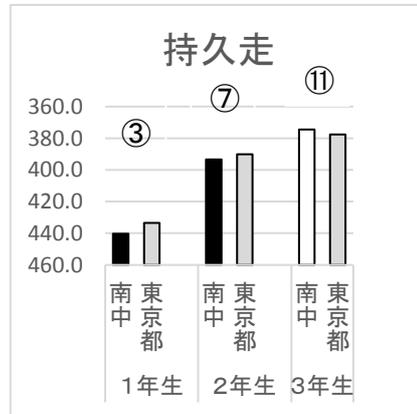
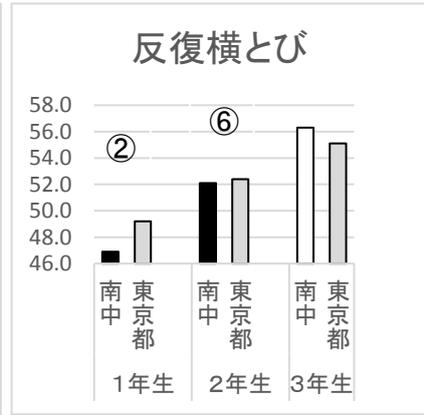
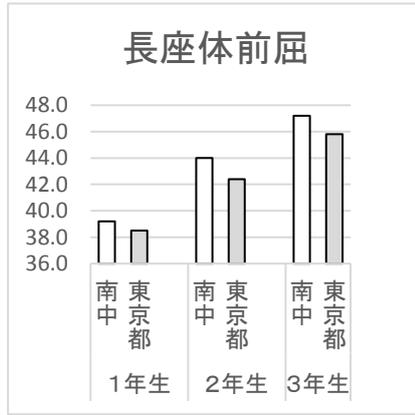
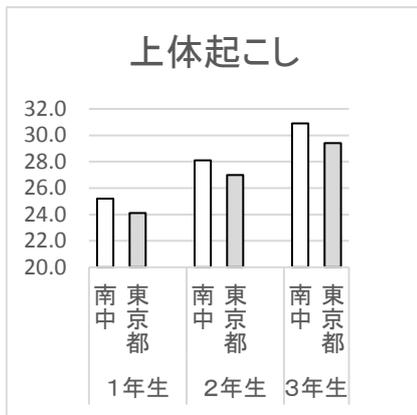
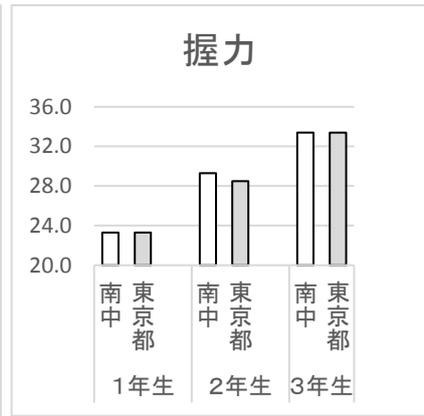
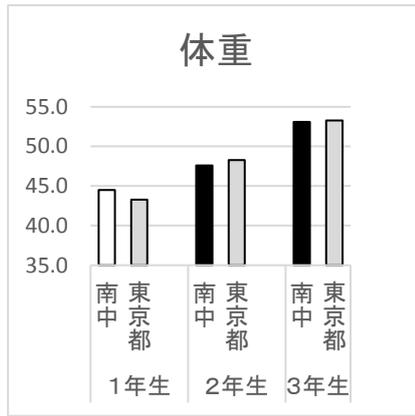
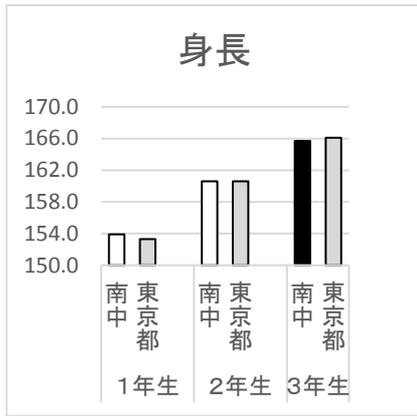
2020年の東京オリンピック・パラリンピックが近づいてきました。生徒が運動・スポーツに親しみ、生涯にわたって心身ともに健康な生活を送るためには、保健体育の授業や運動部活動を充実させるだけでは不十分です。これからも、体力向上に向けた様々な取組を充実させ、一人一人の基礎体力を向上させていくために、学校ができることを改めて考えさせられました。



東久留米市立南中学校と東京都の平均値との比較

(令和元年度 東京都児童・生徒体力・運動能力調査より)

男子



1年男子
合計点は東京都平均と同じである。①
測定種目では、「反復横跳び」②、「持久走」③、「50m走」④に課題がある。

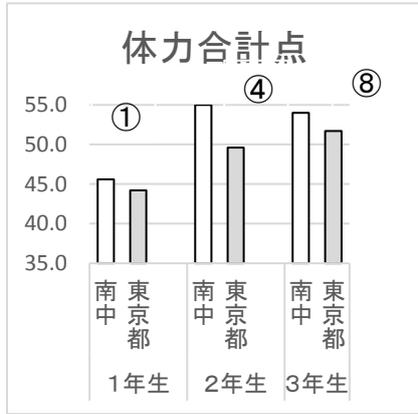
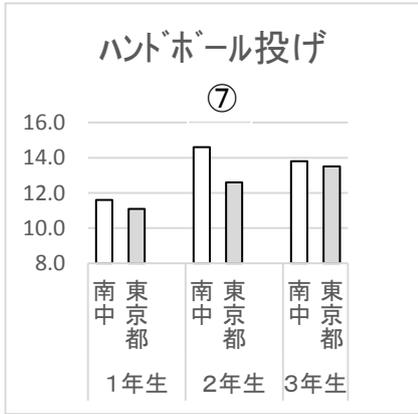
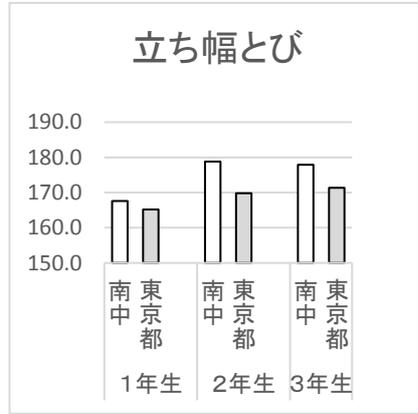
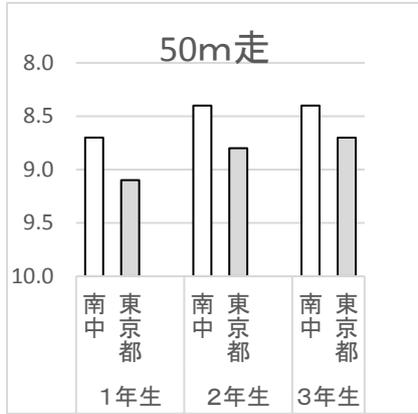
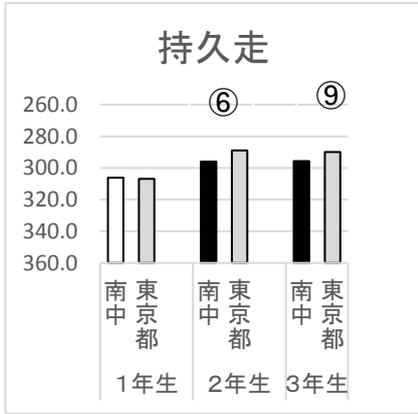
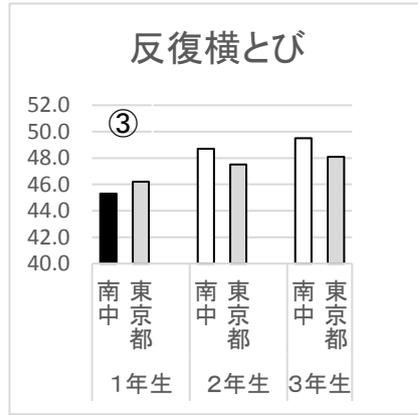
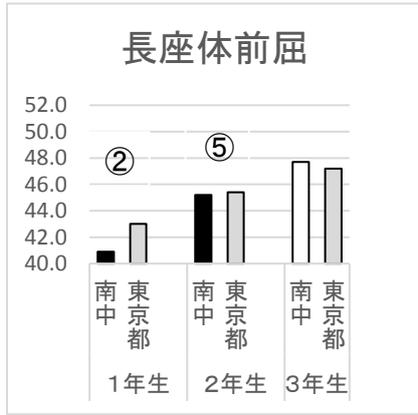
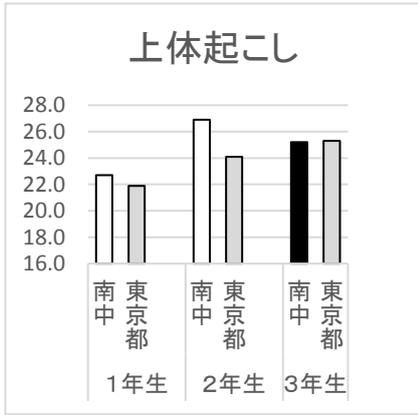
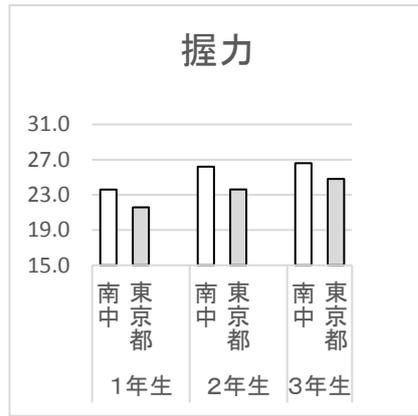
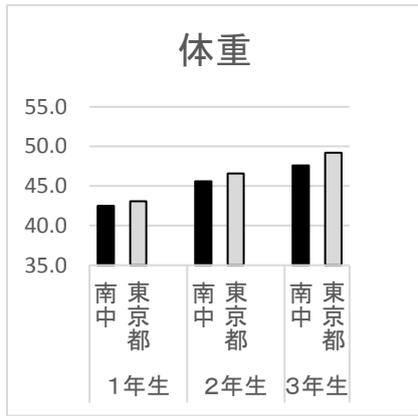
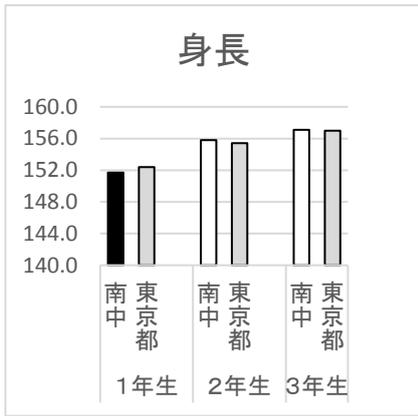
2年男子
合計点は東京都平均より高い。⑤
測定種目では、「反復横跳び」⑥、「持久走」⑦に課題がある。昨年度、課題が見られた「ハンドボール投げ」⑧が改善された。

3年男子
合計点は東京都平均より高い。⑨
測定種目では、「50m走」⑩に課題がある。昨年度、課題が見られた「持久走」⑪が改善された。

東久留米市立南中学校と東京都の平均値との比較(女子)

(令和元年度 東京都児童・生徒体力・運動能力調査より)

女子



1年女子
合計点は東京都平均より高い。①
測定種目では、「長座体前屈」②、「反復横跳び」③に課題がある。

2年女子
合計点は東京都平均より高い。④
測定種目では、「長座体前屈」⑤、「持久走」⑥に課題がある。昨年度、課題が見られた「ハンドボール投げ」⑦が改善された。

3年女子
合計点は東京都平均より高い。⑧
測定種目では、「上体起こし」⑨、「持久走」⑩に課題がある。

○ 道徳授業地区公開講座 10月19日(土)

道徳授業地区公開講座では、各クラスでの道徳の授業に加え、講演会を行いました。豊島区立明豊中学校 小林豊茂校長先生を講師に招き、「‘勝つ’ことより‘負けない’人生を送る～がんになったからこそを大事に」をテーマに、ご自身ががんを患い、入院した経験から、‘負けない’生き方もあることを伝えていただきました。生徒もとても熱心に聞き入っており小林校長先生からも立派な態度にお褒めの言葉もいただきました。



○ 合唱会 10月26日(土)

中間考査後の約2週間が本格的な練習期間となり、どの学年も、クラスで協力して素敵合唱を作り上げました。保護者・地域から、たくさんの方々に聴いていただきました。ありがとうございました。



1学年	金賞	1組	銀賞	2組	イメージ画	4組
2学年	金賞	3組	銀賞	2組	イメージ画	2組
3学年	金賞	4組	銀賞	1組	イメージ画	2組

○ 自然セミナー ボランティア活動 11月2日(土)

青少年健全育成協議会主催の自然セミナー「さつまいもの苗植えと収穫体験」にボランティアとして20名余りの生徒が参加しました。五小と南町小の低学年の児童をサポートして、さつまいもの収穫と森でのクモの巣遊びをやりました。天候にも恵まれ楽しく過ごしました。



南中生の活躍

○ハンドボール部

東京都中学生ハンドボール新人大会

男子 ベスト16

女子 ベスト8

○サッカー部

第11ブロック中学校サッカー新人大会

第3位 ⇒ (都大会出場権獲得)

○男子バスケットボール部

第11ブロック中学校バスケットボール新人大会

第4位 ⇒ (都大会出場権獲得)

○第56回全日本トランポリン競技選手権大会 シンクロナイズド競技男子

第7位 寺沢 健太 (2年2組)

○第7回多摩地区新聞感想文コンクール

学校賞

○北多摩中学校読書感想文コンクール

佳作 佐々木朋美 (1年1組)

○第72回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会

都立駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場

男子共通 3000m 鈴木飛雄馬 (3年2組)

女子共通 1500m 有田 優羽 (3年2組)

※11ブロック代表選手として出場し、健闘。

